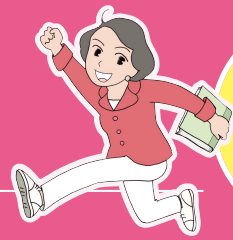


おおぬき たづこ NEWS

発行責任者：さいたま市議会議員 大貫田鶴子 さいたま市桜区白嶽 126-5

Vol.11
2026

令和8年2月定例会 活動報告

さいたま市議会令和8年2月定例会が、38日の会期で行われました。今定例会では、会派を代表しての議案質疑、予算委員会では令和8年度当初予算案の質疑、最終日には、賛成討論いたしました。

令和8年度予算は、全会計総額「1兆2000億円」と過去最大の予算規模となりました。

新年度予算に反映された、本市の未来を拓く主な事業をご報告いたします。



公明党さいたま市議団が推進！ 令和8年度予算の主な事業

1. 子育て・教育の充実

小学生の「朝の見守り事業」を試行

新規

共働き世帯の方々からの切実な相談を受け、議会で訴えてきた「朝の居場所づくり」がモデル校で始まります。「出勤が早く子供を一人にするのが不安」という小1の壁を解消します。今後も試行結果を検証し、全校展開へ全力を尽くして参ります。

第二子における保育料軽減対象の拡大

第2子の保育料軽減について、上の子の年齢や通園状況に関わらず、保育園に通う2人目のお子さんの保育料を一律で安くします。家計の負担を減らし、安心して育てられる街づくりに全力で挑みます。

5歳児の健康診査がスタート

新規

就学前のお子様の特性や発達の状況を早期に発見し、適切な支援へとつなげるため、新たに5歳児を対象とした健康診査を実施します。



◆ 完全無償化 市立小学校の給食費

◆ 不登校等支援の充実と「いんどり学園」の開校

◆ さいたま保育士・幼稚園教諭応援手当の増額

2. 健康・福祉・生活の利便性向上

RSウイルスワクチン接種(母子免疫)

新規

生まれてくる赤ちゃんの重症化を防ぐため、妊娠28週～36週の妊婦の方を対象に、本市独自の定期接種を新たに実施します(対象見込み約8,000人)。

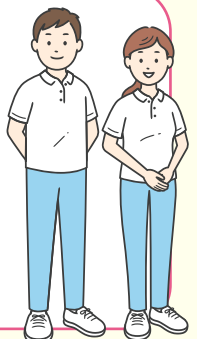


◆ 認知症セルフチェックツールの導入

新規

◆ 人材確保策：

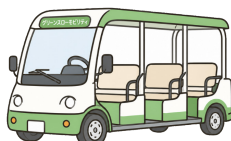
介護・障害福祉従事者の
研修費用補助



3. 安全で快適なまちづくり

【拡充】次世代モビリティの推進

地域交通の課題解決に向け、自動運転バスやグリーンスローモビリティの実証実験など、未来の移動手段の本格運行に向けた取組を進めます。



防犯対策：「わがまちカメラ」の全駅設置

犯罪抑止と市民の安全を守るため、街頭防犯カメラ「わがまちカメラ」を人通りの多い駅前広場などに優先配置し、令和9年度までの「全駅設置」を目指して戦略的に整備します。



◆ 個別避難支援プランの作成

予算委員会での質問より

激甚化する豪雨への抜本的対策を！

桜区を水害から守る！

台風19号の時のような甚大な浸水被害を二度と繰り返さないために、道場三室線（栄和工区）の地下を活用し、「地下神殿」のような「大規模雨水貯留施設」の整備を提案。地域の防災力を飛躍的に高めてまいります！



1月視察 防災地下神殿『首都圏外郭放水路』

市からの答弁

- ▶ 道場三室線（栄和工区）の地下に、雨水貯留施設を計画していると明言。
- ▶ 道路と下水道の部局が連携し、道路建設と同時施工し、工期の短縮やコスト抑制を図る。
- ▶ 道路事業の進捗に合わせながら、具体的な設計業務を進めていく。
（貯留管の口径（太さ）や延長（長さ）などの具体的な規模は、今後決定されます）

大切な命と情報を守る！

市立病院のサイバー攻撃対策を！

「もしも」が起きる前に。市民の皆様の医療データを守る万全な体制を。

近年、病院を狙ったサイバー攻撃が深刻化しています。大企業でも防ぎきれない巧妙な脅威から市立病院を守るため、以下の5点を強く求めました。

- ✓ 侵入を未然に防ぐ予防・対応策の徹底
- ✓ 不審な動きを即座に検知する最新セキュリティツールの導入
- ✓ 全職員の訓練、外部専門機関との連携、初動対応の確立
- ✓ ネットから隔離された「オフラインバックアップ」
- ✓ 万が一の損害に備えたサイバー保険の活用



皆様の声がかたちになりました！

埼大通りケーズデンキ西側



脇道から歩道へ入りたいが、縁石が途切れておらず入れない」とのお困りの声の一部撤去し、安全に通行できるようになりました。

西堀7～8丁目アンダーパス



照明はあるが薄暗く、車道と歩道の境界が分かりづらい」との声に対応。視認性を高めるためのポールを設置し、安全に通行できるようになりました。

